

いくの防災デー

9月6日（金）に『いくの防災デー』として、防災学習に取り組みました。いくの防災デーの取り組みも今年で4年目になり、年に一度、防災について考える日として定着してきました。

今年度は、小学部、高等部1年生が中校庭で水消火器の体験を行いました。中学部はブルーシートを使った寝袋作り、毛布を使った担架作りなどを体験しました。高等部は新聞紙を使った防災スリッパ作り、ビニール袋を使った防護服作りなどを体験しました。

また、体育館では校内にある防災備蓄品の見学を行いました。この日の給食では、防災給食として根菜汁のメニューを食べました。午後からは、地震と津波を想定した避難訓練を行い、1日を通して防災について考えることができました。

水消火器体験



防災給食



防災スリッパ



寝袋



備蓄品見学



避難訓練